



大阪市立総合医療センター

Osaka City General Hospital

・救命救急センター、専門性の高い小児系内科系・外科系診療科、さらに成人の内科系・外科系診療科を有する当センターに設置された総合周産期母子医療センター

・あらゆるニーズを有するハイリスク妊産婦、胎児ならびにハイリスク新生児に対して安心・安全な高度周産期医療を提供

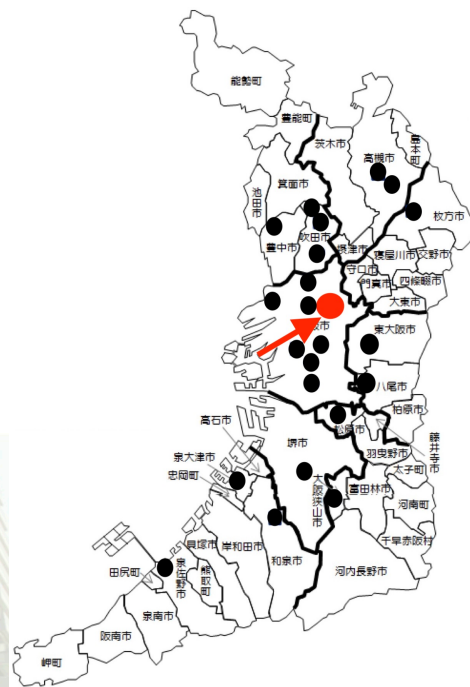
・主な対象疾患：在胎期間22週以降の新生児、各種外科疾患合併の新生児、先天性疾患合併の新生児

・集中治療室入院管理は年間約400例

・NMCS情報センターとして、24時間体制で新生児搬送に出動：年間約200件

NICU12床、GCU22床を有する
総合周産期母子医療センター

新生児科医13名、専攻医2~3名
日本周産期新生児医学会認定指導医5名
2024年4月現在



Heart for public service

広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。

Humane

人間味あふれる温かな医療を実践する病院をめざす。

High technology

高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

<https://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/inv/child/shinseiji/>

★押しポイント

診療体制は完全チーム医療制

日勤業務もサポート充実

安心の二人当直体制

当直明けは完全オフ

梅田に近い好立地

夏休みとは別に年間平日7日ホリデー取得義務